

支部協だより

第75号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 ☎098-870-7101
 Fax.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

鎮魂の月を終えて



会長 黒島善市

沖縄にとって六月という月は、六十四年前の大戦で二十万人余の尊い命を失い、地上戦が終結した月である。そして二十三日は県庁をはじめ市役所、町村役場、学校が休みとなり、全県民が平和について考える日である。

戦争は、今日明日とはやって来ないし始まりもしない。それは、長い年月を経て徐々にやって来る。このことを考えると最近、私たちの周りで気になる事象が散見される。それは米掃海艦2艘

と乗組員の石垣港強行着岸・上陸であり、与那国町長による自衛隊の誘致運動である。

極めつけは、去る四月の北朝鮮によるミサイル発射に対する日本政府と防衛省の対応だ。迎撃砲パトリオットを東京から青森までわざわざ数日かけて移動。また地域への伝達の事前訓練などを大々的に報道し、マスコミも号外まで出すなど、国民に対し北朝鮮からの脅威を煽った。

冷静に考えてみたい。政府や防衛省は、あれほど仰々しくする必要があったのだろうか。本当に必要と思つて行つたとしたら、まさしく国民に脅威を煽り軍事拡大への布石としか思えてな

らない。

2009沖縄ピースすてくじも全国の情報労連三百三十一名の仲間が集い、嘉手納基地周回のデモ行進、戦跡・基地の学習行動を現地の仲間と行動、交流をした。これからは参加された皆さんが職場、地域で沖縄の現実や戦争の悲惨さ・平和の尊さを考え、語り合い広めてくれるものと確信している。同時に私たちも次世代の子や孫へ継承していく義務があるものと思う。今年も中央協の羽山事務



局長はじめ退職者の会から十五名の方が参加された。感謝申し上げます。

去る大戦を経験した人達がまだまだ多数おられる組織として、今後も戦争に繋がるあらゆるものに反対し、行動していきたいと思う。

最後に、去る七月五日に行われた那覇市会議員選挙では、組織内候補の玉城彰君が皆様のお陰で十九位、二千二百九十九票を獲得し当選できましたことに感謝します。本当に有難うございました。

沖縄戦史を伝えるのは私の務め

平和 愛子(仮名)

「六月二十三日待たず月桃の花散りました」沖縄の作詞曲家がつくった「月桃」の詩です。本土では八月十五日が終戦ですが、沖縄での日本軍司令官が六月二十三日自決したことにより組織的戦闘が終わり、六月二十三日が終戦、慰霊の日と制定されました。

小三の孫娘が「月桃」の歌を暗記するほど口ずさんでいます。学校で平和教育のため、この歌を習ったようです。私はついでに沖縄で恐ろしい地上戦があり、多くの人の命が散つていったことを話しました。

話をする私も涙、聞いている孫も涙。深く傷つく孫の顔は見たくない。しかし、沖縄戦史を伝えるのはその時代に生きてきた者の務めだと思えます。

戦後六十四年、日本は戦争放棄の平和憲法に守られてきました。



しかし、現在も日本国内米軍基地の74%が沖縄にあり、不名誉な事に戦争の加担をしている事。いまだ戦死者の遺骨の未収、不発弾の処理に後七十余年もかかる状態、基地から発着する爆音で孫はおびえて耳を塞ぎます。

小学校へのジェット機墜落事故、大学へのヘリコプター墜落事故、那覇空港では以前米軍、現在は自衛隊航空基地と隣り合わせで二アミス事故、米軍による犯罪多発、もう充分です。同じ人間を殺し合う戦争はもう止めましょう、と言って世界ではあちこち戦争が起る。



沖縄戦が特異なのは守るべき日本軍が民間人をスパイ容疑で殺害した事、自決命令、そのことで歴史教科書掲載につき裁判闘争してまで、事実を曲げて歴史を作りたいた事。自分の家族を親や子供を己の手で殺める地獄の様な恐ろしさを好んで実行できる人はいません。亡くなった人を二重に殺すようなものです。

平和になると戦車も武器も消費する必要もありません。軍事産業なんて必要悪なだけです。

最近やつと地球温暖化防止環境汚染問題も話し合うようになりました。でも軍事費は削られないという国々の意見がはびこっています。一度の爆撃、演習でも多くの命や、多くの自然が失われます。

戦争とは地球を破壊するものでしかありません。とにかく戦争で死にたくないし、他国の人も殺したくはありません。

一度だけの人生。自分の拠出した税金は戦争にだけは使いたくない。美しい地球で平和に暮らしたいだけです。

第八回NITTA労組退職者の会 北部地協報告

暑い！ビールはうまい！

北部地区協議会会長 与那覇 誠勝

二〇〇九年六月二十九日(月)午後二時から名護市二十世紀森運動公園にて、十一世紀森運動公園にて、会員及び家族が二十五名一堂に集まり梅雨明けで暑い中、沖縄支部協会会長黒島善市氏を迎えて楽しい会話を交わしながらグラウンド・ゴルフを楽しみました。



総合優勝は宮城理文さん、女子優勝宮城悦子さん、夫婦揃ってのアベック優勝はめずらしく仲間から拍手喝采で祝福されました。総合二位比嘉弘一さん、三位金城光子さん(会員の奥さん)が入賞しました。



表彰式に続き、美味しいビールを飲みながら現職時代を懐かしみ、終了時刻がきても話は終わることはなかった。今回は月曜日開催とあって現職の皆さんと交流を深めることが出来ず、大変反省するところでした。



次回からは会を盛り上げるためにも、開催曜日の検討が必要だと感じました。最後に会員への連絡、諸準備、会場設営などでたくさん御協力を下さいました幹事の皆さん、本当に有り難うございました。お礼申し上げます。

歓迎

- 新会員を御紹介します。
- 上地 博…宮古島市
 - 大島 淑…石垣市
 - 金城 栄子…名護市
 - 金城 武夫…糸満市
 - 金城 秀幸…那覇市
 - 金城 幸雄…西原町
 - 国吉 貞雄…那覇市
 - 下地 隆造…宮古島市
 - 新里 正弘…那覇市
 - 田場 辰信…うるま市
 - 仲里 秀雄…南風原町
 - 仲地 敬吉…宜野湾市
 - 仲村 良和…宜野湾市
 - 比嘉 康雄…名護市
 - 比嘉 吉雄…沖縄市
 - 平安山良隆…名護市
 - 宮城喜代子…名護市
 - 宮城 清孝…うるま市

核兵器廃絶を求め一〇〇万署名への御協力のお願い

同主旨の署名用紙を同封しています。会員本人・御家族など出来るだけ五名を満たしてください。満たない場合でも同封されている返信用封筒で10月末日までに返送方お願いします。

*記入上の注意

- ①住所は沖縄県から記入する。
- ②同一住所又は、同一姓の場合でも、「同上」とか「〃」は使用しないで必ず記入する。
- ③返信用封筒には、申し訳ありませんが八〇円切手を貼って下さい。